

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-3

< 第4週 > 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較して未だかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.4-5

< インフルエンザ >

2004年第4週の定点当たり報告数は21.4であり、ほとんどの都道府県でインフルエンザの流行が大きくなっている



病原体情報
P.6-7

患者から分離・検出された病原体報告 - インフルエンザウイルス2003/04シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2003/04シーズン



速報
P.8

幼稚園で発生したノロウイルスによる集団胃腸炎事例 - 滋賀県



海外感染症情報
P.9-10

鳥インフルエンザA(H5N1)ウイルス - WHO情報更新第14報 / 中国広東省における新規のSARS検査確認患者の発生 - 更新5



感染症の話
P.11

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(4週)
P.12-18



4週のデータ
P.19-28



発生動向総覧

*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が、集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

第4週コメント 1月29日集計分

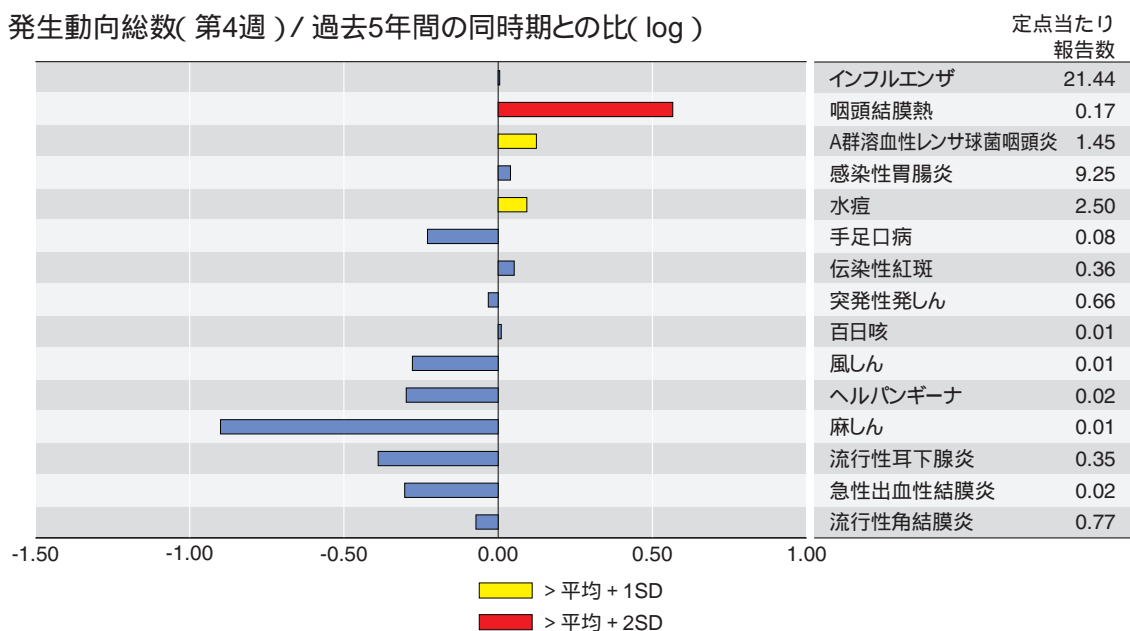
全数報告の感染症

- 1類感染症: 報告なし
 - 2類感染症: 細菌性赤痢 4例(推定感染地域: 国内1例、インドネシア2例、バングラデシュ1例)
 - 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 7例(うち有症者6例)
血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(3例)、O157 VT2(2例)、その他(2例)
年齢: 10歳未満(3例)、10代(2例)、20代(1例)、40代(1例)
 - 4類感染症: オウム病 2例(推定感染源: インコ1例、不明1例)
レジオネラ症 1例(87歳)
A型肝炎 1例(推定感染地域: 国内)
 - 5類感染症: アメーバ赤痢 11例(推定感染地域: 国内7例、カンボジア1例、アフリカ1例、不明2例)
ウイルス性肝炎 3例 B型2例(推定感染経路: 不明)
C型1例(推定感染経路: 針差し事故)
クロイツフェルト・ヤコブ病 3例(いずれも孤発性)
後天性免疫不全症候群 9例(AIDS 2例、無症候7例)
推定感染経路: 性的接触7例(異性間2例、同性間5例)、不明2例
推定感染地域: 国内8例、不明1例
髄膜炎菌性髄膜炎 2例(推定感染地域: とともに国内、ともに0歳)
梅毒 5例(早期顕症I期1例、早期顕症II期1例、晩期顕症1例、無症候2例)
バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2例(遺伝子型: とともにVanB、菌検出検体: とともに糞便)
- (補)他に後天性免疫不全症候群1例、梅毒2例の報告があったが削除予定。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第4週) / 過去5年間の同時期との比(log)



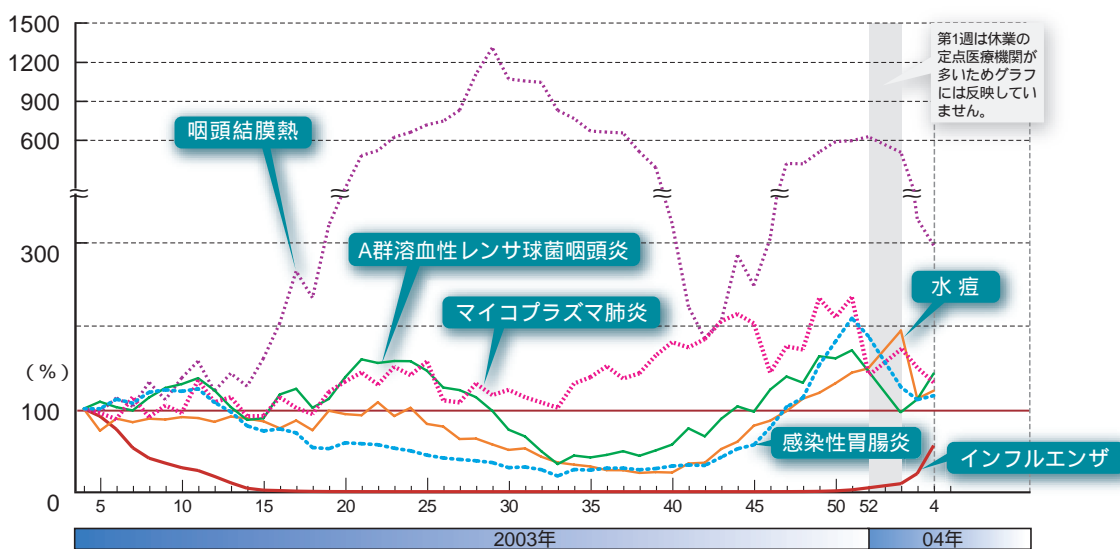
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

インフルエンザ定点報告疾患: インフルエンザの定点当たり報告数は増加し、都道府県別では宮城県(50.9)、長野県(44.5)、埼玉県(40.5)が多い(「注目すべき感染症」参照)。

小児科定点報告疾患: 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2003年第43週から増加傾向が認められていたが、2004年第2週から減少し、第4週も減少した。しかし、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較して未だかなり多く、都道府県別では徳島県(1.1)、和歌山県(0.7)、新潟県(0.6)、島根県(0.6)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2003年第51週をピークとして減少していたが、第3週は増加し、第4週も増加した。過去5年間の同時期と比較してやや多く、都道府県別では富山県(4.5)、鳥取県(4.4)、山形県(4.2)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2003年第43週から増加し続けた後、第52週からは減少していたが、第4週は増加した。都道府県別では山口県(19.9)、愛媛県(18.5)が多い。水痘の定点当たり報告数は2003年第41週から増加し、第2週に過去10年間で最高の値となった後、第3週は減少したが、第4週は再び増加した。過去5年間の同時期と比較してやや多く、都道府県別では宮崎県(5.8)、新潟県(4.7)、熊本県(4.3)が多い。RSウイルス感染症の報告数は、37都道府県から合計277例であった。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少して0.22であるが、過去4年間の同時期と比較してやや多く、都道府県別では山形県(1.1)が多い。

主要疾患の過去1年間の週別定点当たり報告数の動き(第4週)



2003年第4週の定点当たり報告数を100%として各週の報告数値を換算し、過去1年間の増減を表している。



注目すべき感染症

インフルエンザ

2004年第4週のインフルエンザの定点当たり報告数は21.4であり、ほとんどの都道府県でインフルエンザの流行が大きくなっている(図1)。全国35の都道府県で定点当たり報告数が10を超えており、特に宮城県(50.9)、長野県(44.5)、埼玉県(40.5)、鳥取県(35.8)、愛知県(35.5)、新潟県(34.8)、静岡県(33.8)、群馬県(32.0)、千葉県(31.6)、三重県(30.8)、福島県(30.3)などでは30を超える報告数となっている(図2)。また、インフルエンザ様疾患に伴う休校・学年閉鎖・学級閉鎖の合計は1,170件に上り、昨年同時期(2,494)よりは少ないものの、急激に増加してきている。これまでに確認されたインフルエンザウイルスは、ほとんどがAH3型である。

「インフルエンザ情報早期把握システム(New)」、「インフルエンザのQ&A」、「国内患者発生動向調査」、「ウイルス分離状況」、「抗体保有状況」、「学校欠席者数」などインフルエンザの総合的な情報については、以下のURLを参照されたい。

<http://idsc.nih.go.jp/others/topics/newpage2.html>

インフルエンザの流行レベルマップについては、以下のURLを参照されたい。

<http://idsc.nih.go.jp/others/topics/inf-keiho/index.html>

図1. 過去5シーズンのインフルエンザシーズン毎のトレンドグラフ

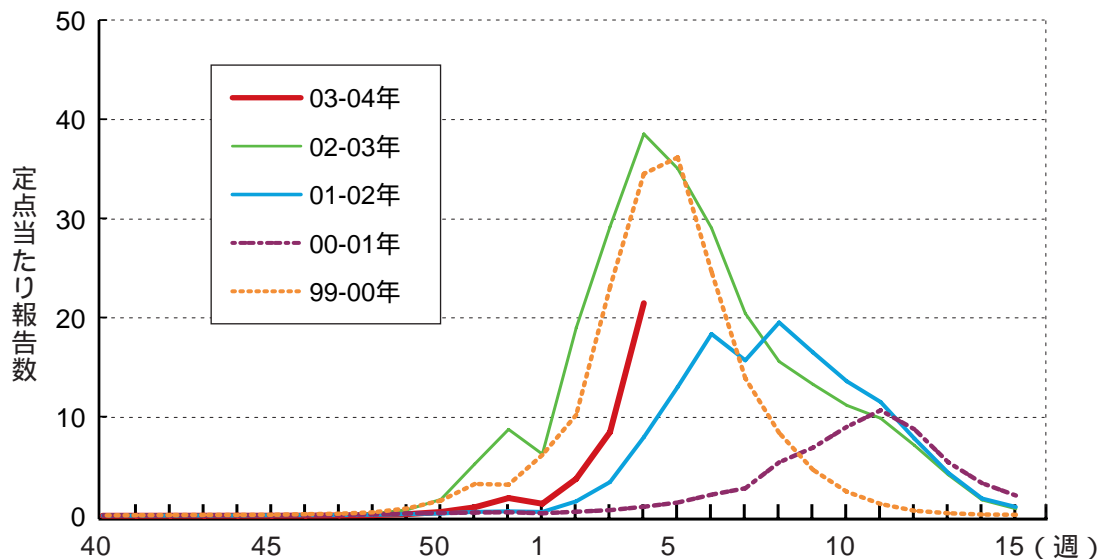
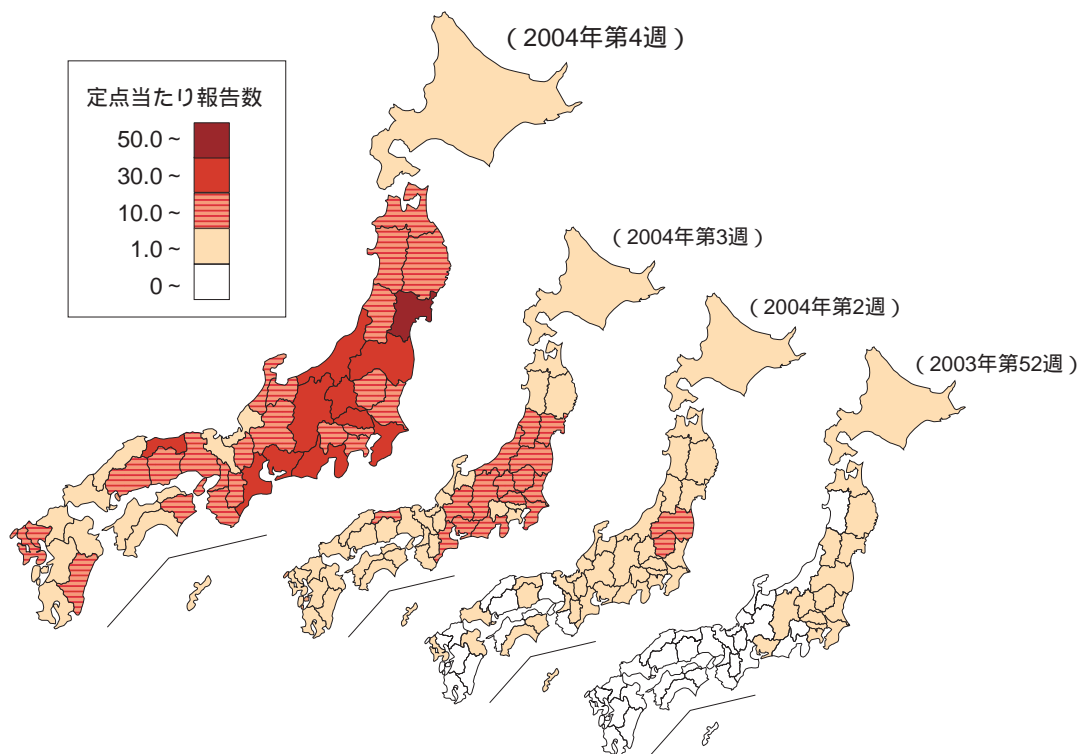


図2 . 都道府県別インフルエンザ流行状況





病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2004年1月30日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2003/04シーズン

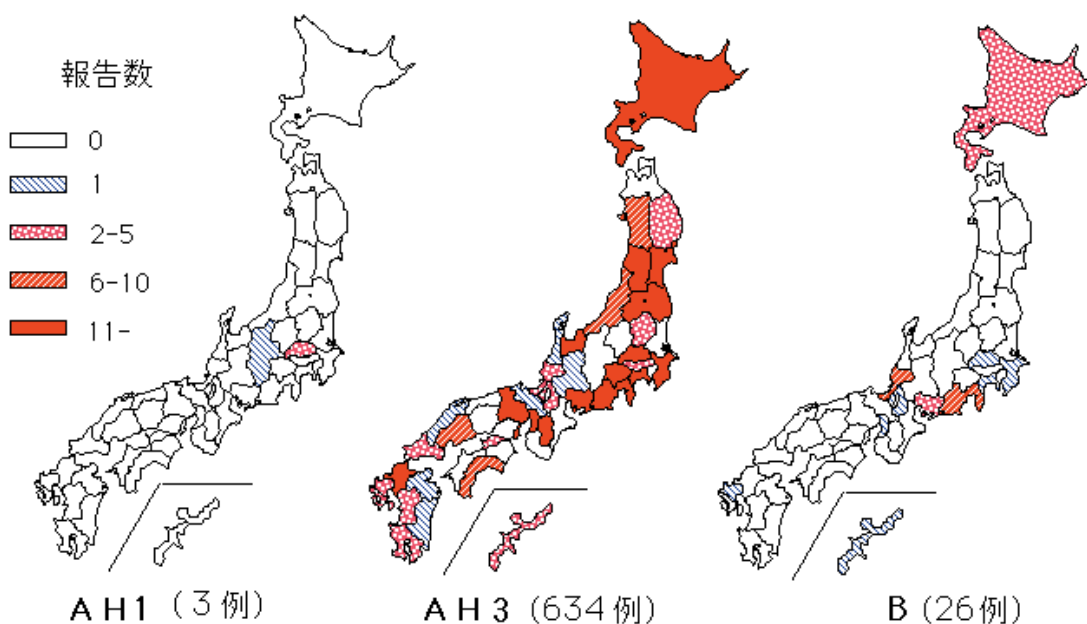
AH3型ウイルスの分離・検出報告が増加しており、計634件(PCRのみの検出5件を含む)が報告されている。このうちN型別された92件はすべてN2であった。新たに新潟県から分離が報告され、これまでに全国37都道府県から分離・検出が報告されている。報告数の多い地域は静岡県77、北海道70、神奈川県67、愛知県60、千葉県52など、東北、関東地方を中心とした東日本からの報告が多い。2003年第52週から2004年第4週までの週別報告数は84、15、144、163、85である。

B型ウイルスの分離・検出報告は計26件(PCRのみの検出1件を含む)で、これまでに全国11道府県から報告されている。地域別では、報告数の多い順に静岡県7、福井県6、北海道4、愛知県2(IDWR2003年第46号速報記事参照)、沖縄県(IDWR2003年第38号速報記事参照)、佐賀県、滋賀県、神奈川県、大阪府、千葉県、埼玉県各1である。このうち福井県の5件(IDWR2003年第49号速報記事参照)は2003年第48週に、静岡県の4件は2004年第3週にそれぞれ報告が集中している。

AH1型ウイルスの分離・検出報告は計3件で、第49週に分離された長野県の1件(IDWR2003年第51号速報記事参照)と、埼玉県で分離された2件(第49週1件、第50週1件)の報告である。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2003/04シーズン

(病原微生物検出情報: 2004年1月30日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

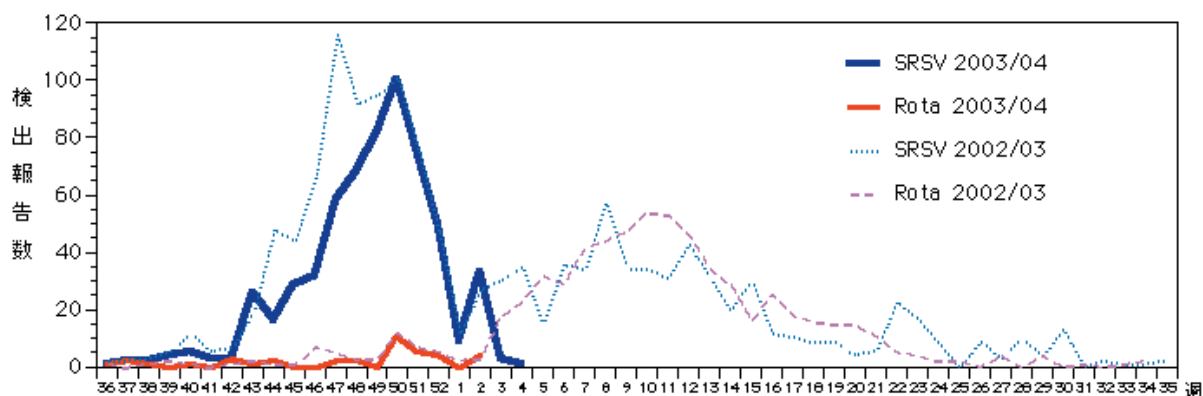
冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2003/04シーズン

小型球形ウイルス(SRSV)の報告が第43週から増加し始めており、第49週から2004年第2週までの週別報告数は順に82、100、74、49、9、33である。ほとんどがノロウイルスgenogroup(G)IIの報告であり、これまでにノロウイルスGIIは計482件報告されている。報告の多い地域は秋田県70、岡山県60、岩手県59、愛知県45、神奈川県35などであり、このうち秋田県からの報告は第50週と第51週(各々30、20)に集中している。この他に、ノロウイルスGIが16件(秋田県11、栃木県、東京都、福井県、滋賀県、広島県各1)、ノロウイルスG不明が79件(新潟県27、熊本県20、奈良県13、東京都7、福井県6、新潟県3、鳥取県3)、サボウイルスが14件(愛媛県10、愛知県2、石川県1、島根県1)、電顕のみによる検出が9件(岡山県8、栃木県1)報告されている。

ロタウイルスは、A群が37件(香川県12、鹿児島県6、東京都5、愛媛県4、愛知県、大阪府、島根県各2、埼玉県、奈良県、高知県、熊本県各1)、群不明が2件(愛媛県1、福岡県1)報告されている。ほとんどが5歳以下の小児からの検出である。

週別SRSV&ロタウイルス検出報告数の推移、2002/03、2003/04シーズン

(病原微生物検出情報：2004年1月30日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



幼稚園で発生したノロウイルスによる集団胃腸炎事例 - 滋賀県

2003年10月に県内の幼稚園においてノロウイルスによる集団胃腸炎が発生したので、その概要について報告する。

当該幼稚園には、園児188名、職員16名、合計204名が在籍している。10月29日に、年少組在籍者60名中20名が嘔吐、下痢を発症して欠席したため、年少組が10月31日まで学級閉鎖となった。10月29～30日における他の学年の有症者数は、年中組在籍者65名中8名、年長組在籍者63名中4名であり、有症者は年少組に集中していた。

10月30～31日にかけて、有症者5名および無症状者1名から糞便を採取し、SR系プライマー (Andoら, J. Clin. Microbiol., 33, 1995) を用いてRT-PCRを行い、得られたPCR産物に対し、サザンプロット・ハイブリダイゼーションを行ったところ、有症者5名からP2B型 (genogroup II) のノロウイルス遺伝子が検出された。また、同時に細菌検査も行われたが、下痢起因菌は検出されなかった。このため、当該幼稚園における集団胃腸炎はノロウイルスが原因と判断された。

当該幼稚園では給食等の共通食は提供していないため、当事例は食中毒とは考えられなかった。また、感染経路の特定はできなかったが、有症者がある学年に集中していることから、園児間の感染が疑われた。

新規の発症者は10月31日にはみられなくなったが、保健所の調査以前に、既に園内で嘔吐・下痢をした園児が数名いたことから、園内での流行が遷延することが懸念された。その後の新規発症者は、11月1日には1名であったが、2日には8名となり、初発学年とは異なる学年を中心として、11月5日には2回目のピークが認められた。この要因として、既に園内でウイルスが散布されていたことと合わせて、家族内発症がみられていたため、家庭内での感染経路の遮断が不十分であったことが考えられた。そのため、保護者向けに感染予防対策を徹底するよう求める通知文を、再度園から出していただいた。また、園に対する保健指導も再度行った。園では11月6日から、年中組の学級閉鎖を行った。

その後は新規発症者数は減少し、11月7日を最後にみられなくなった。園から保健所への健康観察の報告は11月10日で終了とし、集団胃腸炎に関する観察期間も11月30日をもって終了した。

滋賀県立衛生環境センター

吉田智子 大内好美 川端彰範 林 賢一

滋賀県大津健康福祉センター

中村良平 尾本由美子 辻橋幹恵

(IASR2004年3月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

鳥インフルエンザA(H5N1)ウイルス - WHO情報更新第14報

WHO/CSR/Disease Outbreak News 2004年2月1日

ベトナム: 新たなH5N1型ウイルス感染確定患者が2名発生

ベトナムで検査により、新たに鳥インフルエンザA(H5N1)ウイルス感染患者2名が確認された。2名とも死亡した。

2月1日に公表された死亡者2名は、23歳と30歳の姉妹である。両者とも2004年1月10日に発病し、1月13日に入院し、23日に死亡した。

この患者2名について現地で行われた予備的検査結果では、結論が得られなかった。本日の当局による診断確定は、香港にあるWHOインフルエンザリファレンス研究所でのより広範囲な結果を受けたものである。合計すると、ベトナムではH5N1鳥インフルエンザ感染患者10名が確認されている。10名中8名が死亡し、1名が入院中であり、1名が回復した。

家族内患者発生についての調査

今回の死亡者2名は、Thai Binh省在住で家族内集積した重症呼吸器疾患患者4名の一部である。家族内患者4名は、問題の姉妹、その兄、回復した兄の妻である。兄は重症呼吸器疾患で2004年1月7日にハノイ市内で入院し、1月12日に死亡した。検査のための検体は得られなかった。

WHO、ベトナム国立衛生疫学研究所、地区保健当局による詳細な調査が行われている。

現在までに、姉妹の感染源特定には至っていない。この家族内集積を除き、ベトナムで発生したヒト患者全員が感染した家禽との接触と関連付けられている。

1997年香港で、分子生物学および疫学データを用いた詳細な検討により、H5N1型ウイルス感染患者18名は全員、生きた感染家禽との接触に関連付けられた。

これら18名に加え、WHOは、香港での鳥インフルエンザA(H5N1)流行でも、オランダでの2003年の高病原性鳥インフルエンザA(H7N7)ウイルス感染流行でも、検査により、ヒトからヒトへの感染伝播は非常に限られたものであったことが示された。しかも、その際の非常に限られた二次感染では、重症患者は発生しなかった。

今回のベトナムでの家族内患者発生では、WHOはヒトからヒトへの限られた感染伝播、すなわち兄から姉妹への伝播も可能性があると考えている。調査でも、これらの患者の感染原因を説明できる、感染した家禽や環境の感染源との接触といった特別なことは確認されていない。しかし、ベトナムでは家禽での鳥インフルエンザA(H5N1)ウイルス感染は広域に及んでいるので、家禽からヒトへの直接伝播は、手元にある証拠だけでは完全に除外できない。

現在、効率的なヒトからヒトへの感染伝播が、ベトナムや世界のどの地域でも発生していることを示す証拠は存在しない。WHOとベトナムを含む各国の保健当局は、今回の流行についてその疫学的な展開の評価を続けている。ヒト患者では感染源特定のための調査が行われており、現在得られている証拠からは不安材料は見あたらない。WHOチームはベトナムとタイでの当該国による調査を支援しており、こうした支援を要請した他の諸国にも間もなく到着する予定である。

中国広東省における新規のSARS検査確認患者の発生 - 更新5

WHO/CSR 2004年1月31日

検査でSARSコロナウイルス(SARS-CoV)感染が確認された新規患者1名が1月31日、中国衛生省により報告された。これは2003年12月16日以降中国で検出された4例目の患者(確定例3名と可能性例1名)である。

新規患者は広東省広州市で、内科医を指導している40才の病院長で、1月7日にSARS症状を呈した。彼は広東省内の病院に肺炎のために入院し、1月16日にSARSの疑いで隔離下に置かれた。彼は完全に快復し、1月30日に退院した。

流行の間隙期でのSARS-CoV検査に関するWHO勧告に従って、北京の国家リファレンス研究所で実施されたSARS-CoV検査結果は、香港にあるWHO“ SARSリファレンスおよび確認ネットワーク研究施設 ”により再確認された。

現時点ではこのSARS患者の感染源は特定されていない。衛生省は可能性のある感染源の疫学調査を実施中であり、接触歴追跡調査やその他公衆衛生学的な対策を実施した。今日現在、接触者は1人もSARS症状を発症していないことが確認されている。衛生省はWHO中国事務所とも協力して、この件や、その他最近の広東省でのSARS患者に関してさらなる調査を進めていく。「中国南部での可能性または検査による診断確定SARS患者」の以下の総説を参照。

http://www.who.int/csr/don/2004_01_27/en/

WHOは引き続き、広東省における状況を慎重にモニターしていく予定である。

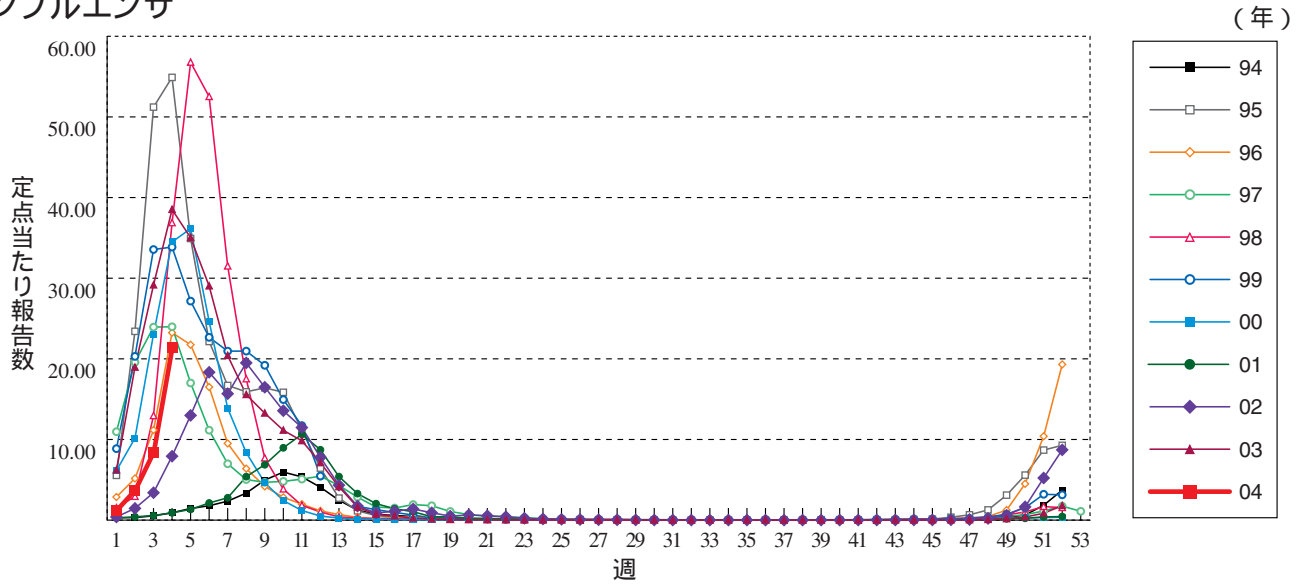


感染症の話

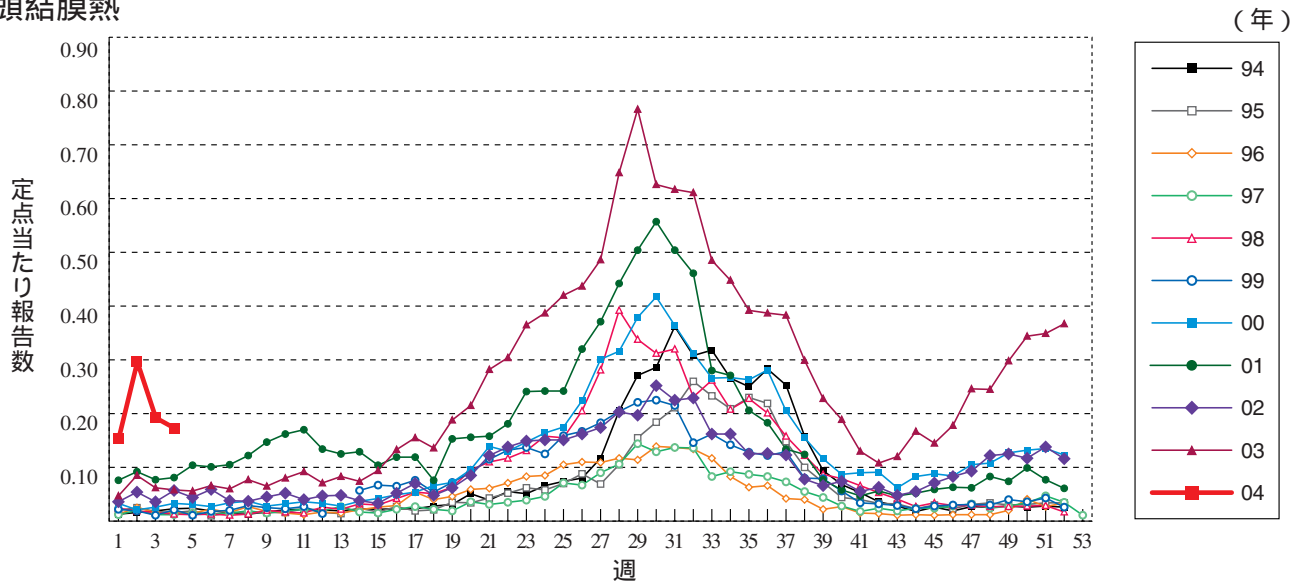
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(4週)

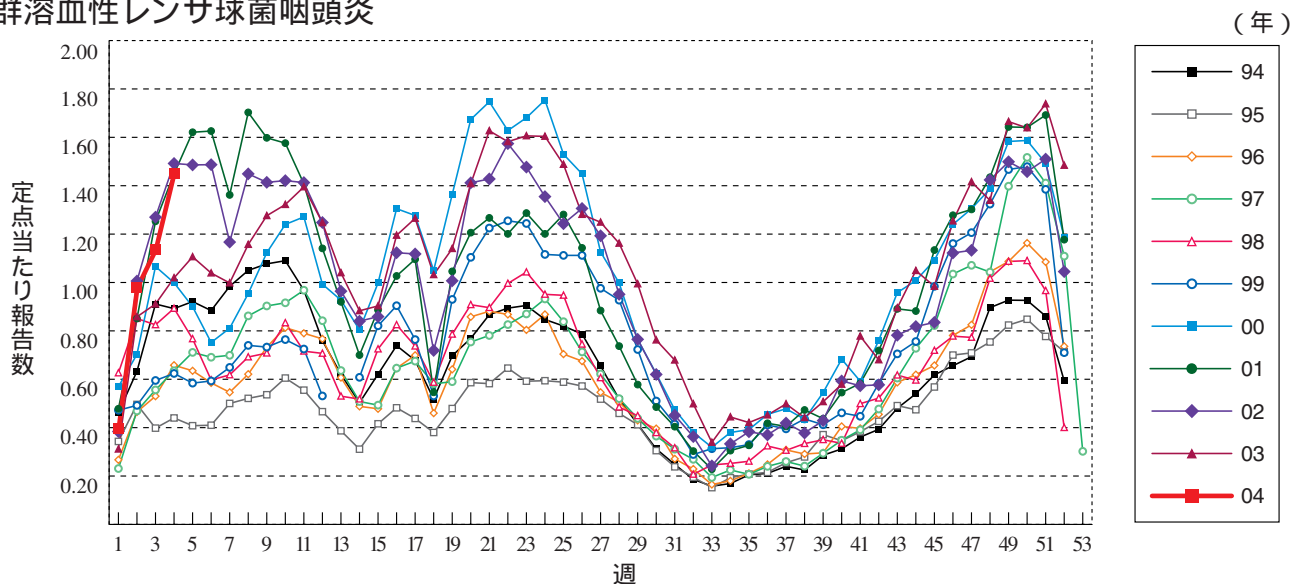
インフルエンザ



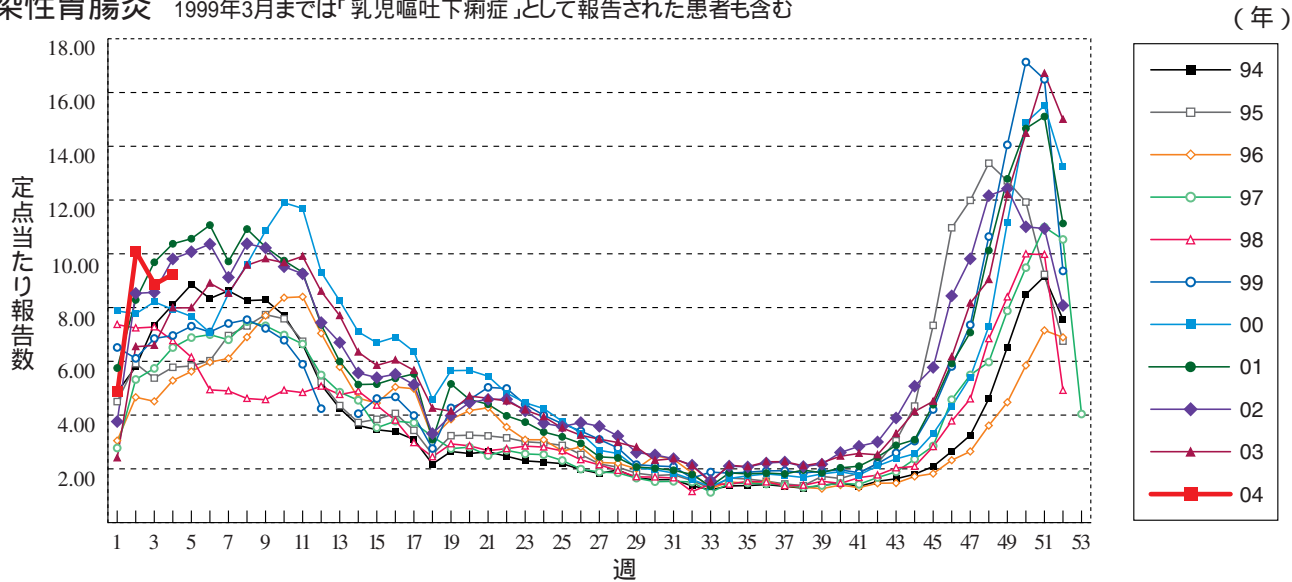
咽頭結膜熱



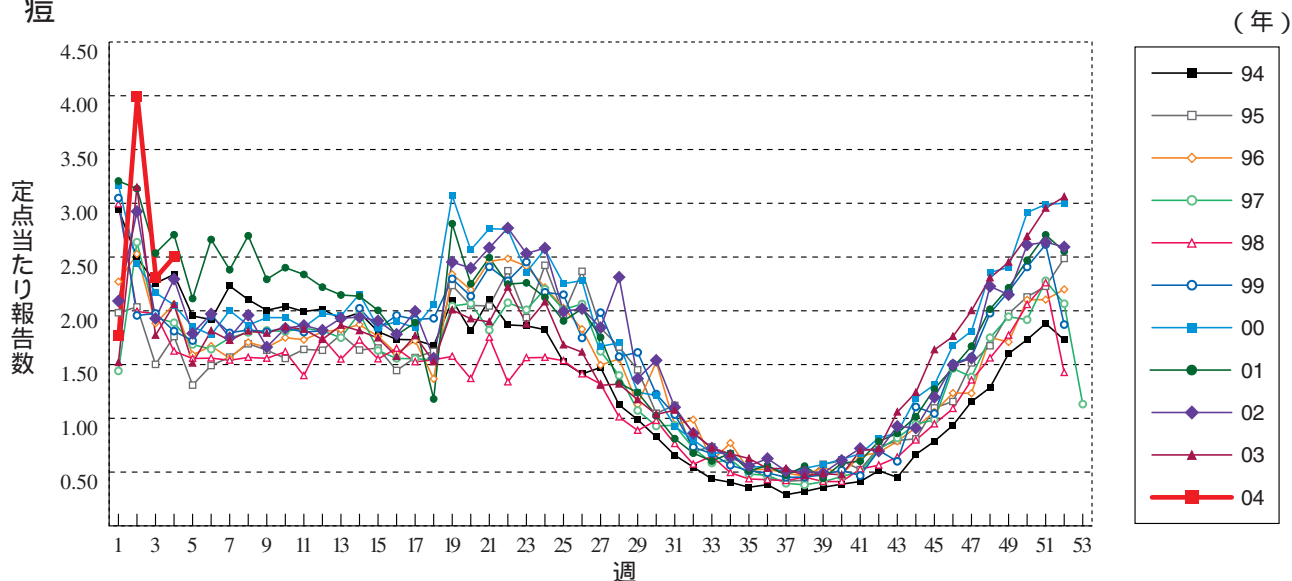
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



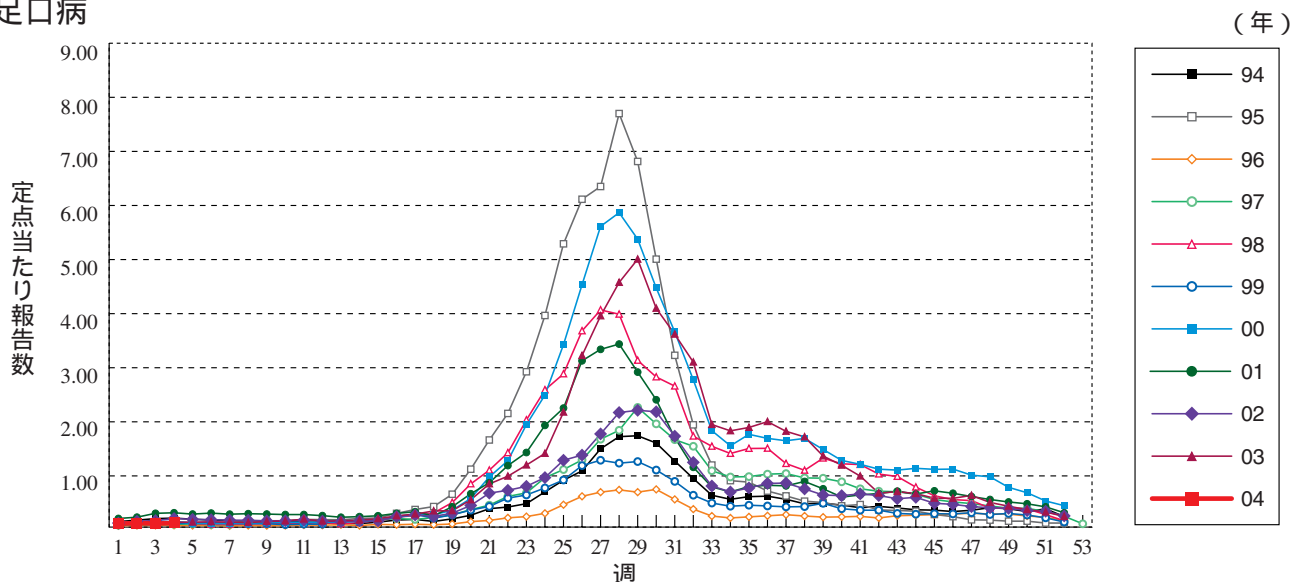
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



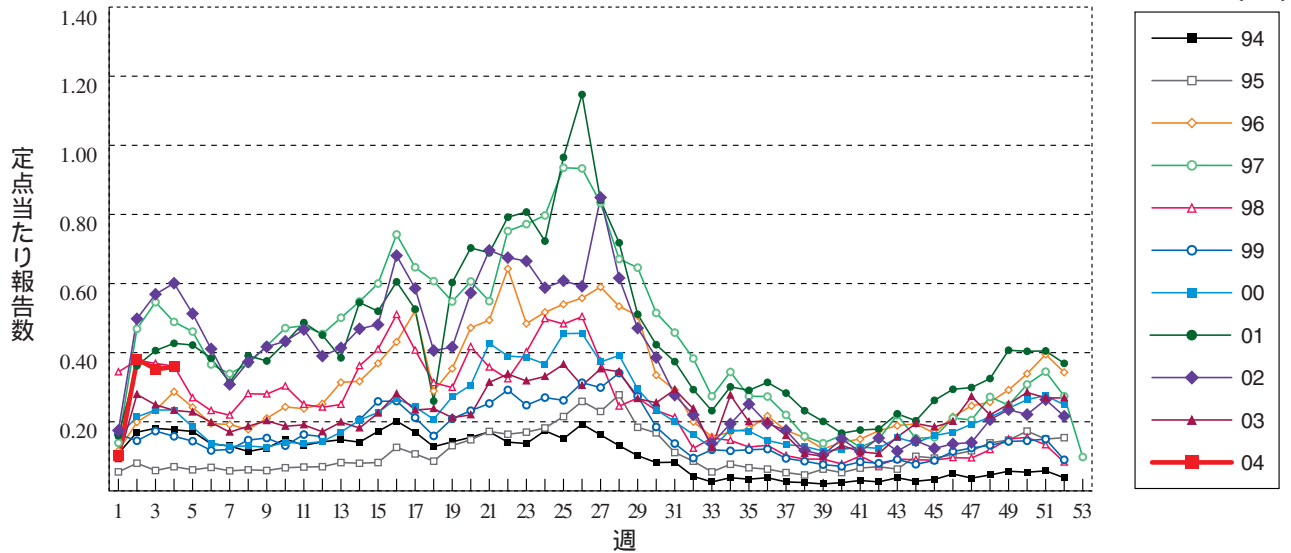
水痘



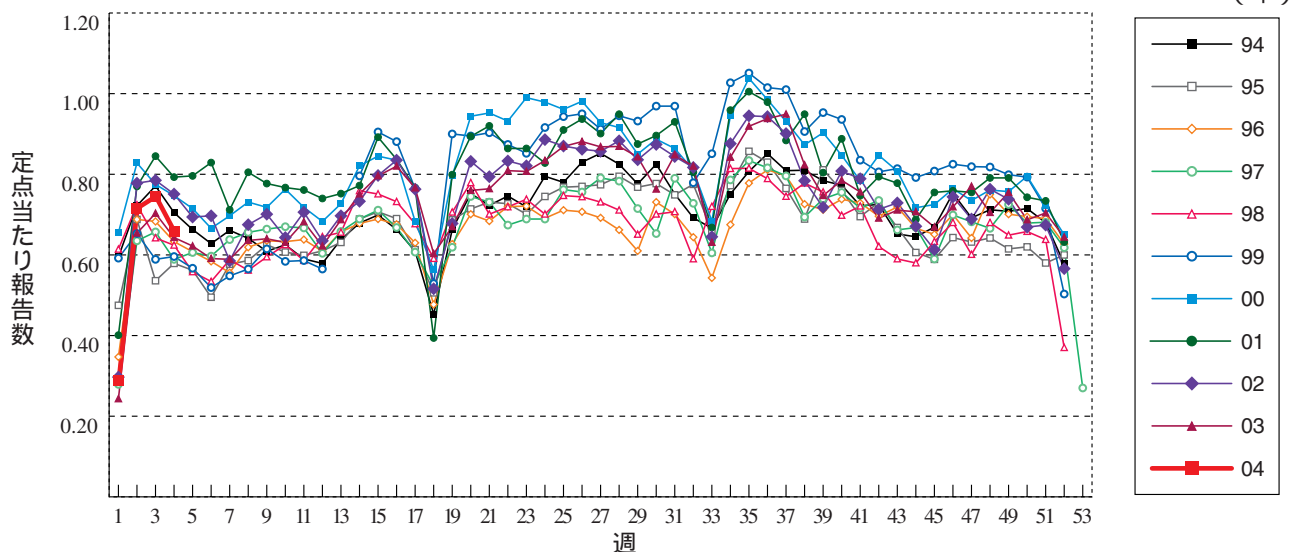
手足口病



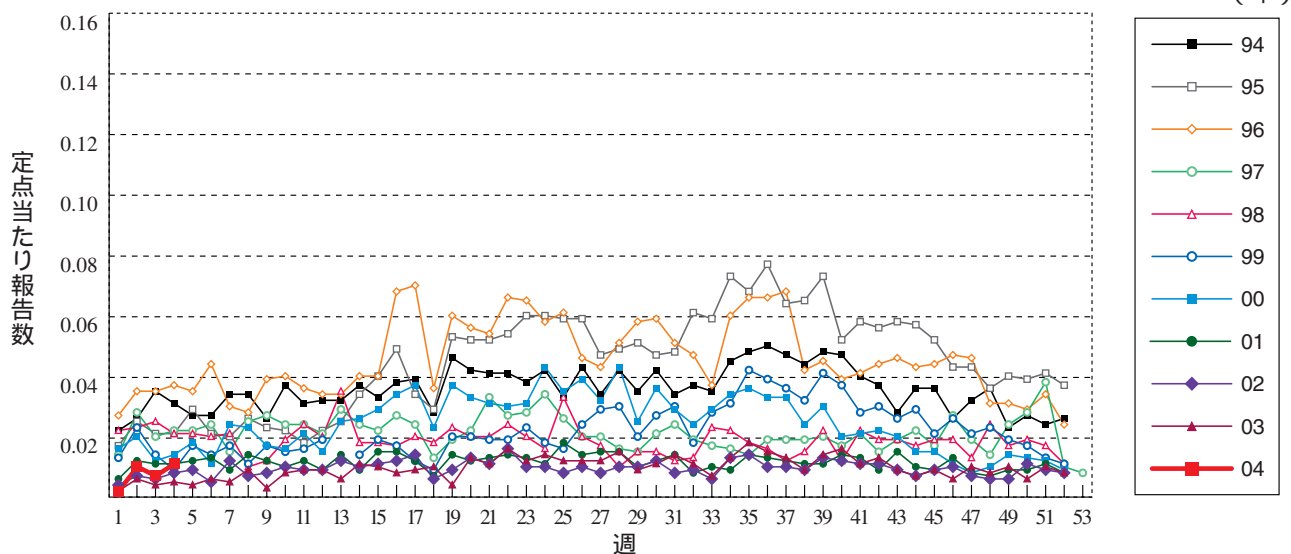
伝染性紅斑



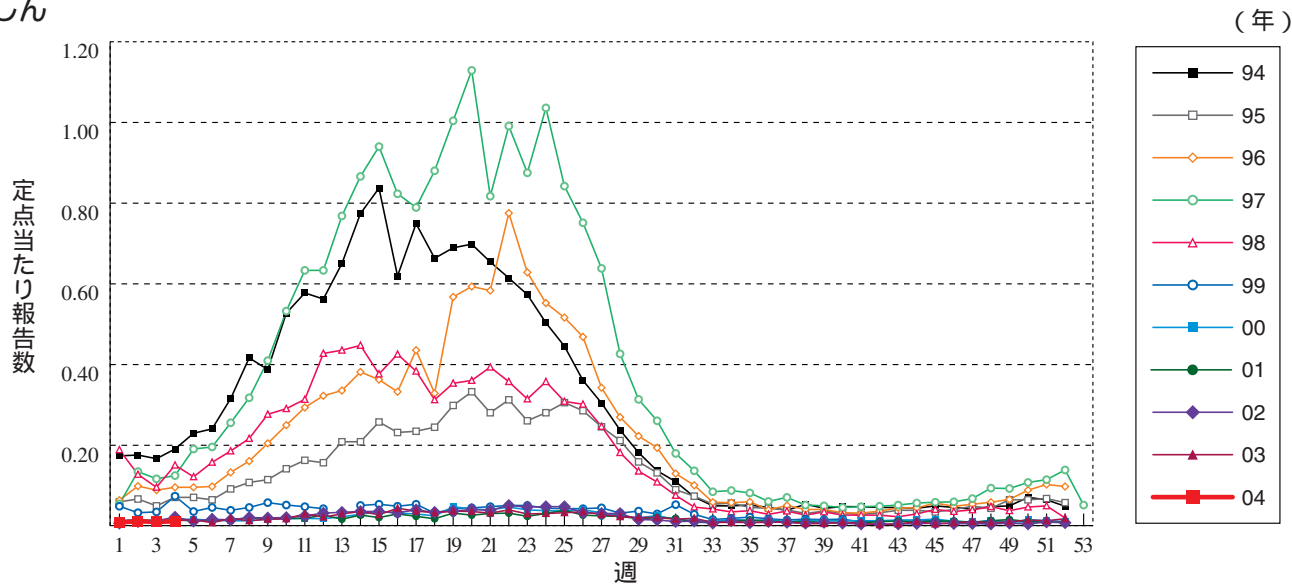
突発性発しん



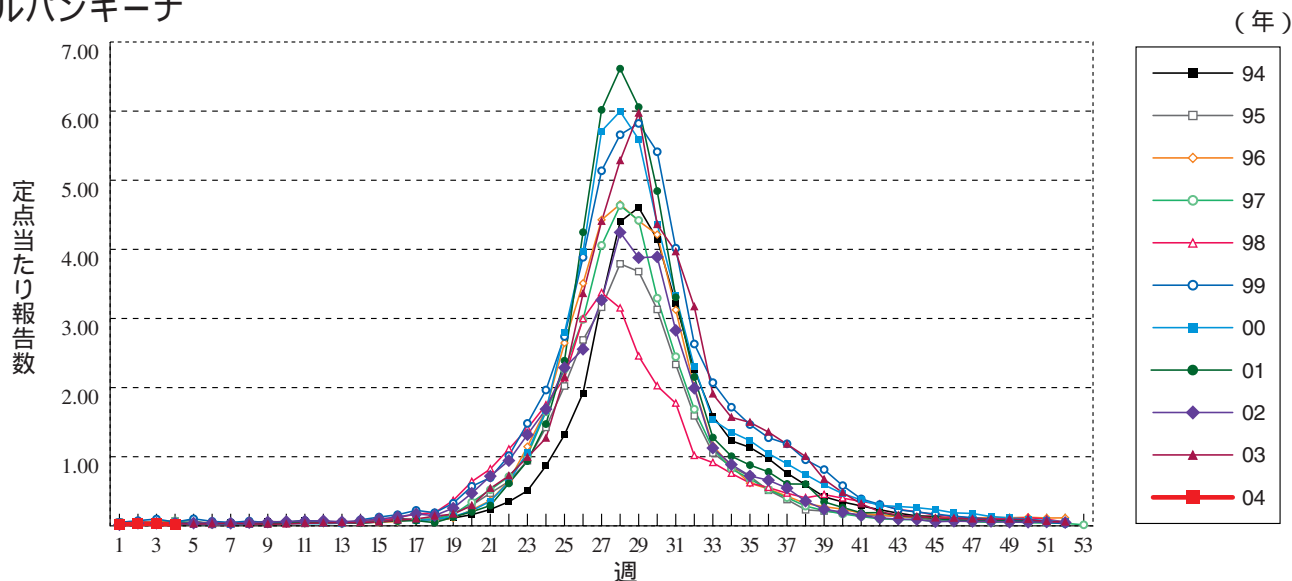
百日咳



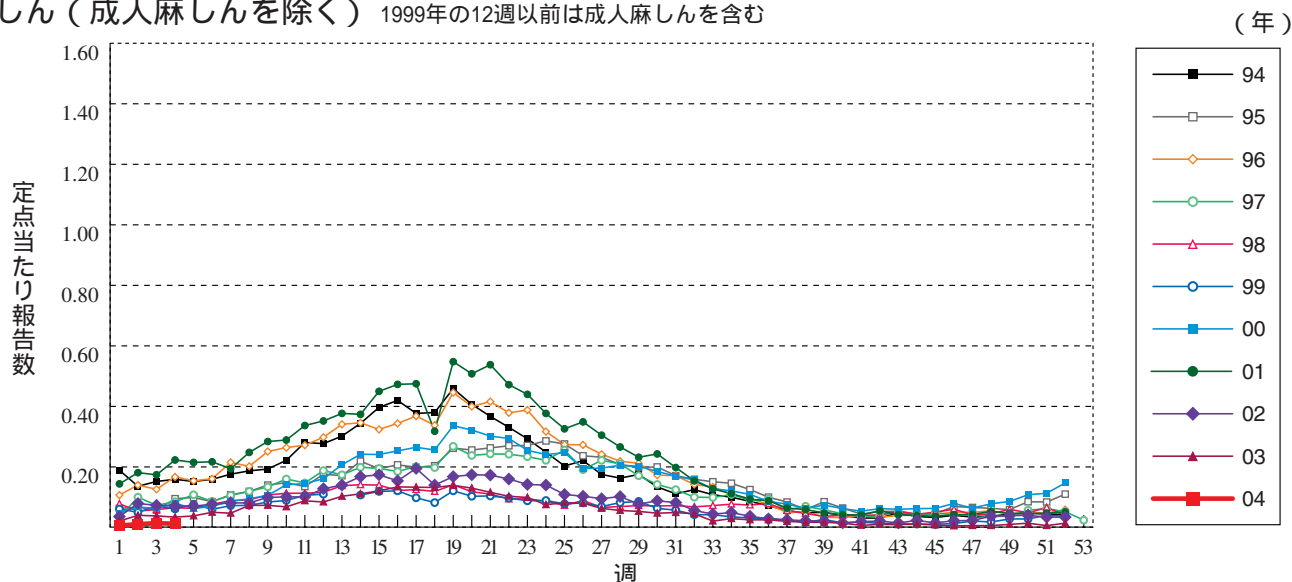
風しん



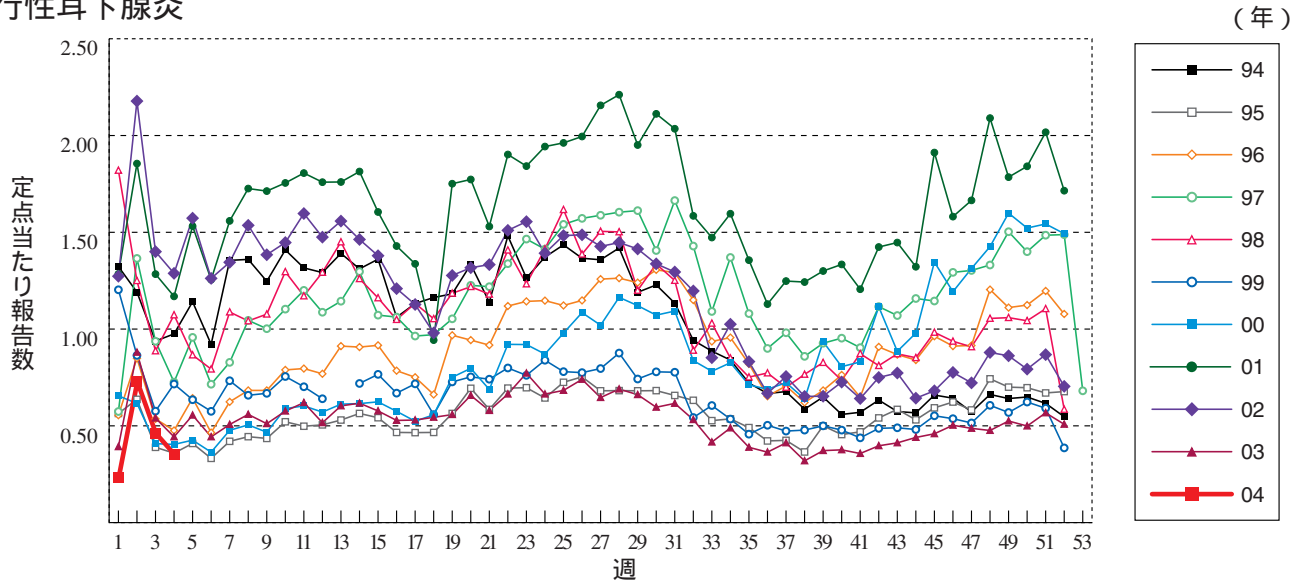
ヘルパンギーナ



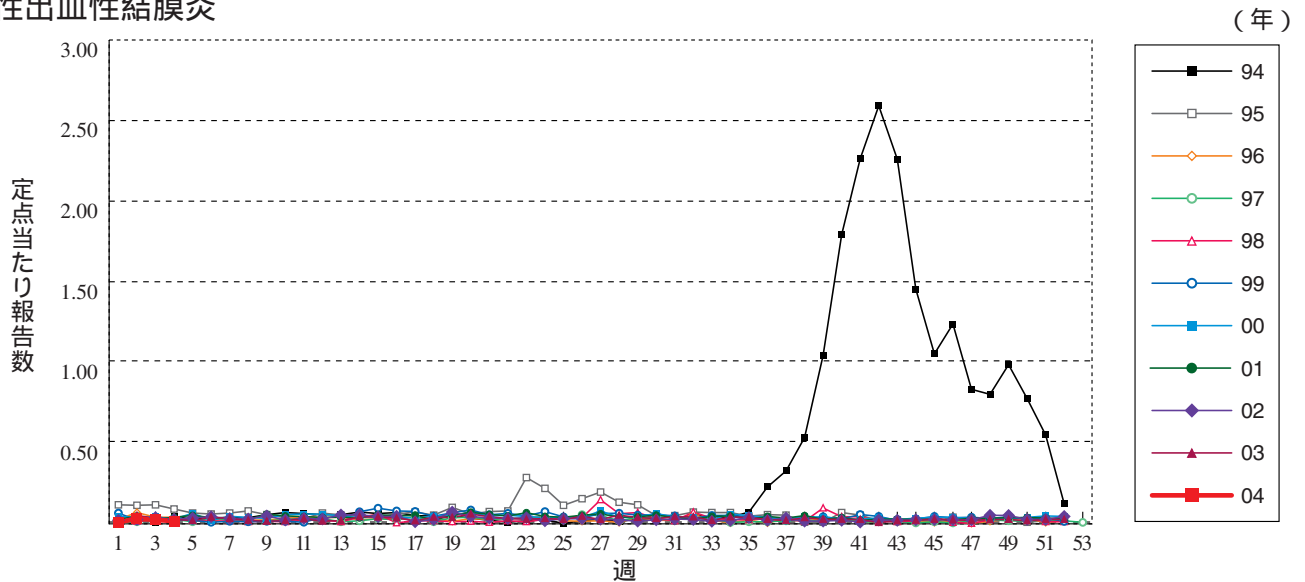
麻疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



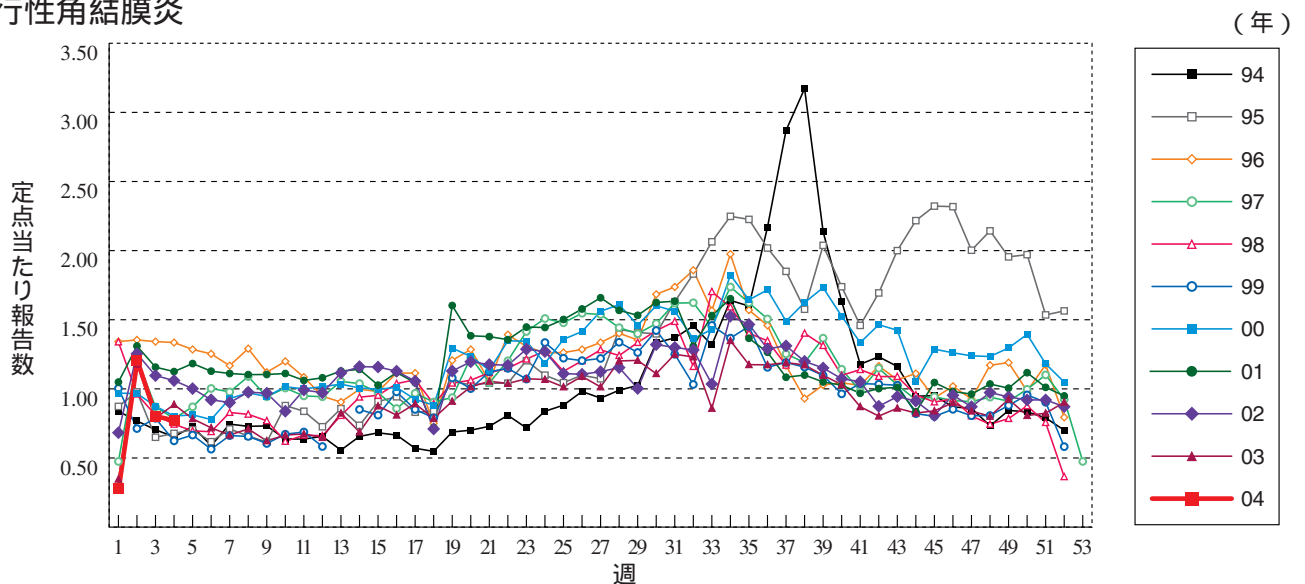
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

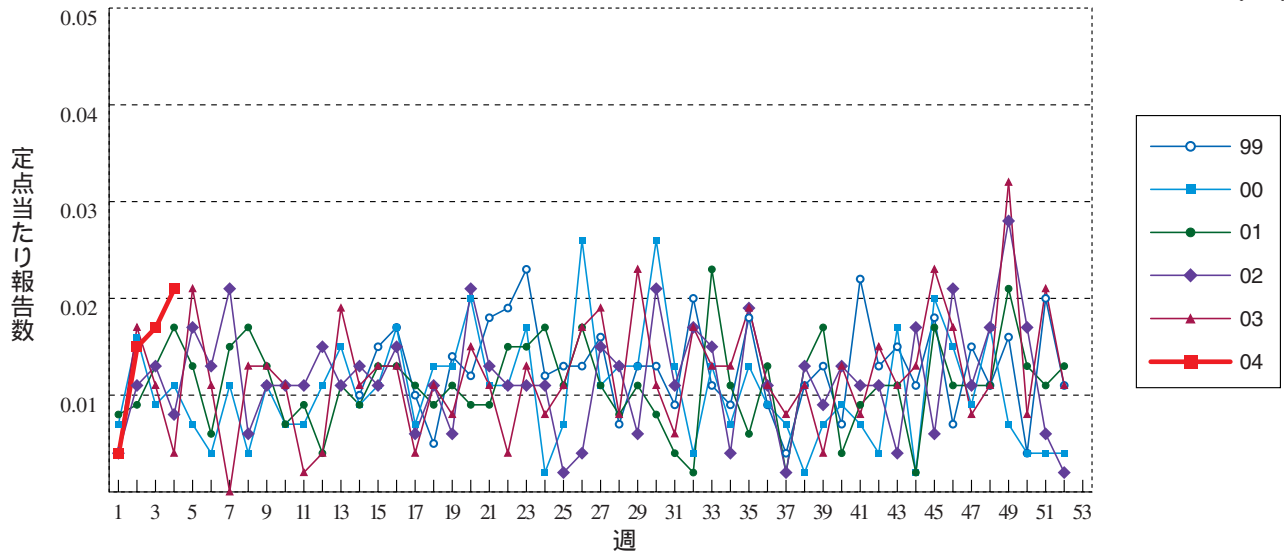


流行性角結膜炎



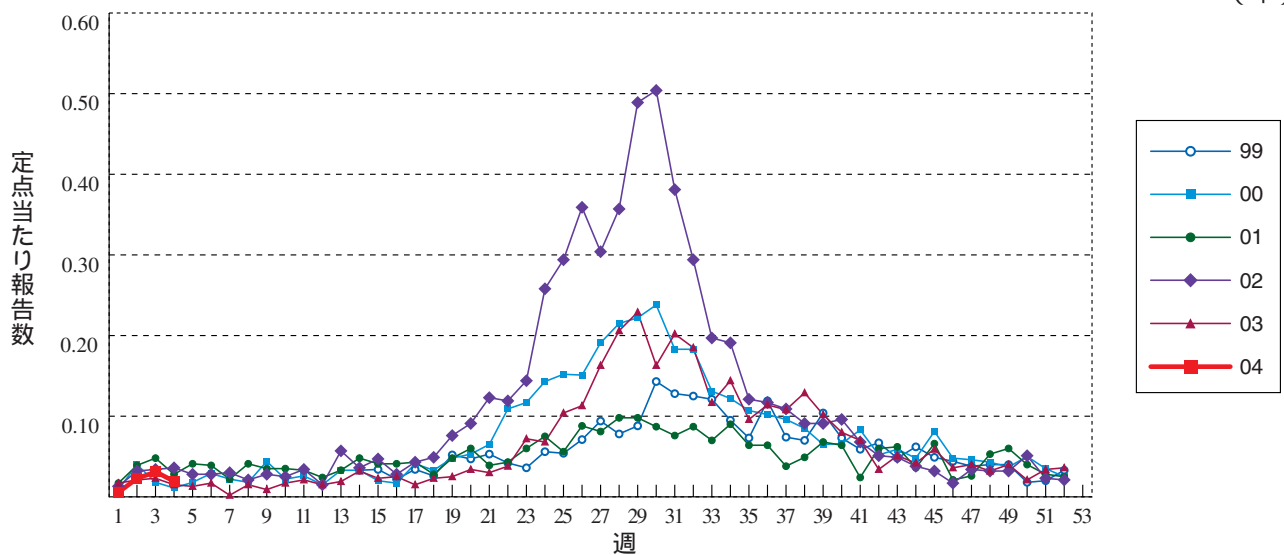
細菌性髄膜炎

(年)



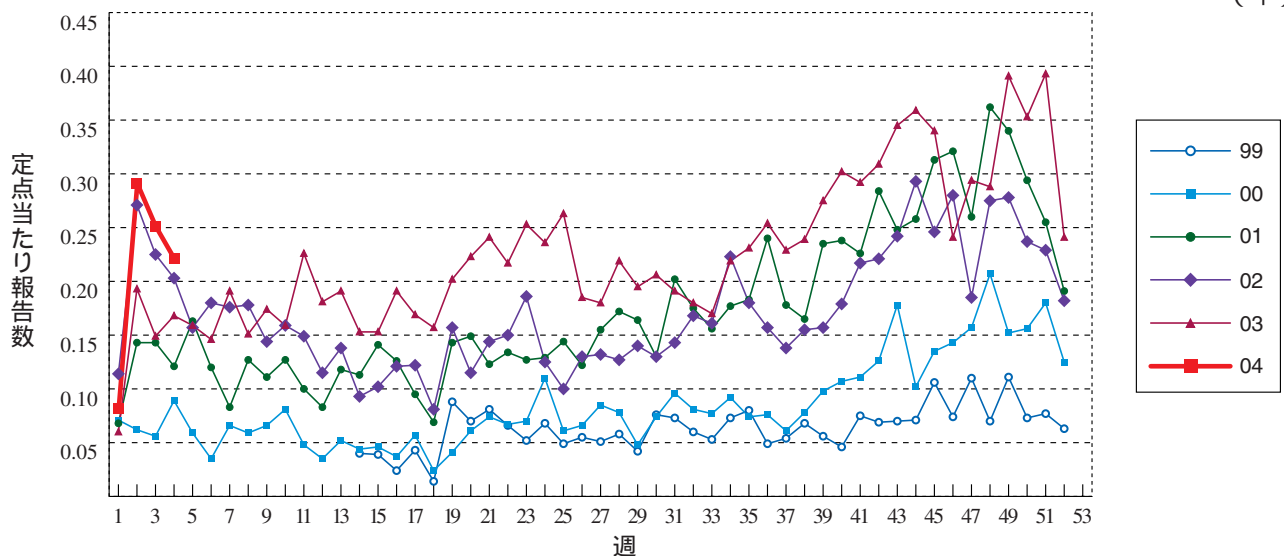
無菌性髄膜炎

(年)



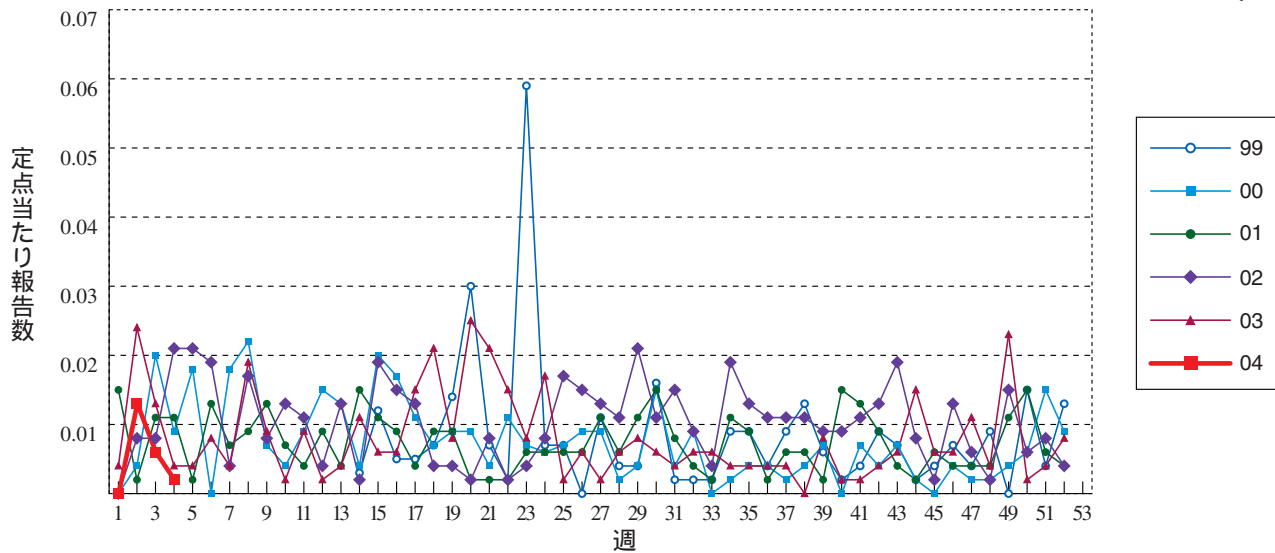
マイコプラズマ肺炎

(年)



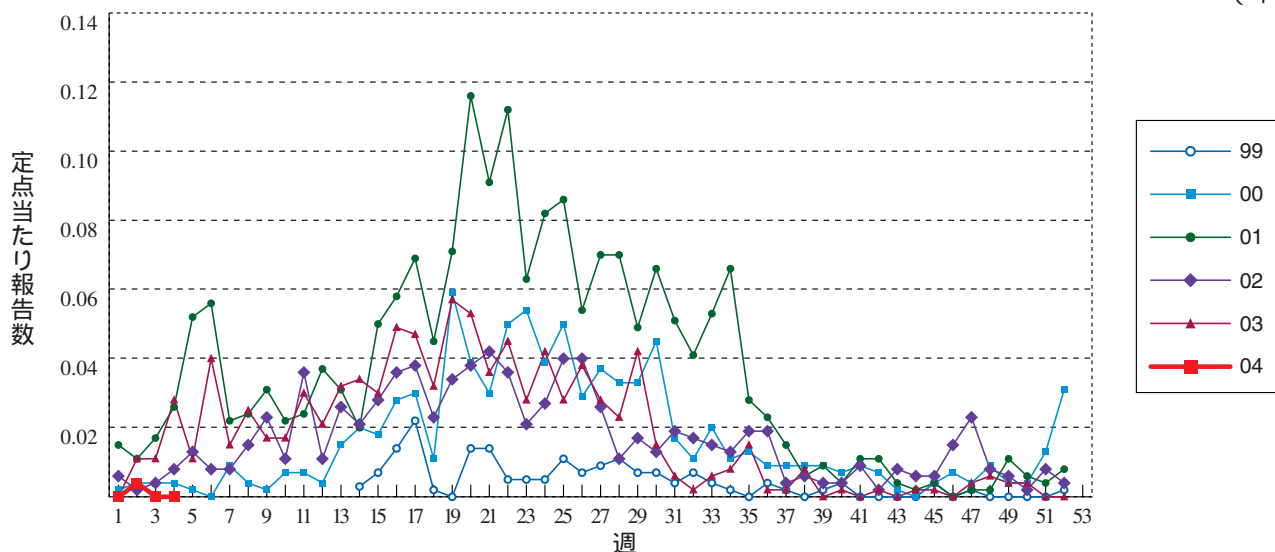
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)





4週 of データ

注) 表中の報告数は1月29日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成16年4週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	26	-	1	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年4週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	7	28	11	29	-	-	-	-	2	3	-	-	3	14
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	1	4	6	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	3	4	1	3	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年4週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	1	3	13	-	1	10	38	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4	12	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年4週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	2	2	-	-	-	-	29	-	1	-	-	-	-	7	35	-	3	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	1	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	1	5	-	-	-
神奈川県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年4週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	9
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
秋田県	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年4週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	1	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 平成16年4週

	野 兎 病		リッサウイルス感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」、「ボツリヌス症」、「定点疾患」急性脳炎) 全数疾患「急性脳炎」です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」、「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。ウイルス性肝炎の累積については、旧システムでの累積に新システムでの報告が加わっていきます。なお、「E型肝炎」、「A型肝炎」の累積は新システムで新たに開始しており、旧システムでの疾病詳細としての当該疾患の累積に加わるものではありません。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成16年4週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	100849	21.44	527	0.17	4414	1.45	28101	9.25	7612	2.50	237	0.08	1091	0.36	1999	0.66	32	0.01
北海道	1639	7.25	34	0.24	165	1.15	417	2.92	290	2.03	41	0.29	118	0.83	78	0.55	2	0.01
青森県	807	12.42	7	0.17	40	0.95	172	4.10	80	1.90	3	0.07	10	0.24	32	0.76	-	-
岩手県	1303	21.02	-	-	37	0.97	125	3.29	77	2.03	2	0.05	2	0.05	20	0.53	-	-
宮城県	4634	50.92	2	0.03	135	2.29	694	11.76	186	3.15	2	0.03	46	0.78	34	0.58	-	-
秋田県	1321	24.46	4	0.12	70	2.06	260	7.65	86	2.53	18	0.53	1	0.03	12	0.35	-	-
山形県	1063	22.15	13	0.43	126	4.20	380	12.67	91	3.03	3	0.10	30	1.00	27	0.90	-	-
福島県	2424	30.30	2	0.04	74	1.54	492	10.25	152	3.17	5	0.10	6	0.13	42	0.88	-	-
茨城県	2480	21.02	12	0.16	145	1.96	406	5.49	132	1.78	1	0.01	5	0.07	29	0.39	2	0.03
栃木県	1980	28.29	1	0.02	43	0.93	243	5.28	62	1.35	-	-	17	0.37	20	0.43	-	-
群馬県	3165	31.97	3	0.05	91	1.49	321	5.26	100	1.64	3	0.05	19	0.31	30	0.49	1	0.02
埼玉県	10298	40.54	22	0.14	275	1.74	1596	10.10	410	2.59	1	0.01	80	0.51	111	0.70	2	0.01
千葉県	6562	31.55	18	0.14	204	1.56	1140	8.70	362	2.76	3	0.02	59	0.45	101	0.77	-	-
東京都	3471	19.50	14	0.10	127	0.89	1009	7.11	154	1.08	5	0.04	63	0.44	64	0.45	1	0.01
神奈川県	8435	25.18	31	0.15	259	1.26	1614	7.83	425	2.06	1	0.00	140	0.68	157	0.76	2	0.01
新潟県	3444	34.79	36	0.60	173	2.88	430	7.17	280	4.67	3	0.05	53	0.88	44	0.73	-	-
富山県	862	17.96	3	0.10	131	4.52	310	10.69	43	1.48	2	0.07	5	0.17	25	0.86	-	-
石川県	843	17.56	3	0.10	35	1.21	230	7.93	98	3.38	14	0.48	20	0.69	16	0.55	-	-
福井県	311	9.72	7	0.32	68	3.09	253	11.50	55	2.50	11	0.50	27	1.23	10	0.45	-	-
山梨県	1043	25.44	1	0.04	10	0.40	260	10.40	34	1.36	-	-	5	0.20	5	0.20	-	-
長野県	3870	44.48	2	0.04	77	1.40	479	8.71	155	2.82	3	0.05	15	0.27	33	0.60	-	-
岐阜県	2232	26.57	23	0.43	47	0.89	299	5.64	105	1.98	3	0.06	15	0.28	28	0.53	1	0.02
静岡県	4625	33.76	18	0.21	122	1.42	1129	13.13	248	2.88	1	0.01	25	0.29	45	0.52	-	-
愛知県	6916	35.47	38	0.21	215	1.18	1269	6.97	411	2.26	6	0.03	80	0.44	116	0.64	1	0.01
三重県	2247	30.78	13	0.29	80	1.78	629	13.98	128	2.84	4	0.09	8	0.18	34	0.76	-	-
滋賀県	1009	19.78	-	-	39	1.18	139	4.21	64	1.94	5	0.15	5	0.15	20	0.61	1	0.03
京都府	1197	9.73	-	-	60	0.81	574	7.76	150	2.03	7	0.09	9	0.12	34	0.46	-	-
大阪府	4095	13.88	20	0.10	202	1.04	1450	7.44	399	2.05	5	0.03	37	0.19	116	0.59	4	0.02
兵庫県	2974	15.02	20	0.16	144	1.13	1662	12.98	422	3.30	23	0.18	46	0.36	93	0.73	1	0.01
奈良県	945	17.18	9	0.26	18	0.51	353	10.09	64	1.83	2	0.06	13	0.37	16	0.46	-	-
和歌山県	755	15.10	21	0.68	19	0.61	382	12.32	84	2.71	1	0.03	4	0.13	24	0.77	2	0.06
鳥取県	1038	35.79	6	0.32	84	4.42	253	13.32	53	2.79	4	0.21	-	-	20	1.05	-	-
島根県	210	6.00	12	0.55	16	0.73	182	8.27	32	1.45	-	-	-	-	11	0.50	1	0.05
岡山県	1159	13.80	3	0.06	26	0.48	482	8.93	166	3.07	1	0.02	7	0.13	32	0.59	-	-
広島県	1933	16.11	6	0.08	125	1.67	822	10.96	156	2.08	9	0.12	21	0.28	61	0.81	-	-
山口県	629	8.99	18	0.37	91	1.86	974	19.88	136	2.78	-	-	5	0.10	52	1.06	-	-
徳島県	989	26.03	26	1.13	20	0.87	317	13.78	56	2.43	3	0.13	1	0.04	18	0.78	-	-
香川県	498	9.76	6	0.19	14	0.44	405	12.66	85	2.66	-	-	4	0.13	19	0.59	-	-
愛媛県	532	8.31	11	0.28	60	1.54	720	18.46	143	3.67	1	0.03	6	0.15	36	0.92	-	-
高知県	344	7.02	5	0.16	54	1.74	391	12.61	64	2.06	-	-	2	0.06	13	0.42	-	-
福岡県	2384	12.04	10	0.08	308	2.57	1330	11.08	462	3.85	11	0.09	19	0.16	111	0.93	5	0.04
佐賀県	493	12.64	4	0.17	34	1.48	186	8.09	60	2.61	4	0.17	1	0.04	22	0.96	-	-
長崎県	896	12.80	5	0.11	41	0.93	426	9.68	109	2.48	1	0.02	16	0.36	27	0.61	-	-
熊本県	533	6.58	8	0.16	78	1.59	790	16.12	209	4.27	13	0.27	4	0.08	43	0.88	2	0.04
大分県	324	5.59	7	0.19	75	2.08	600	16.67	113	3.14	-	-	25	0.69	37	1.03	-	-
宮崎県	630	10.50	15	0.41	78	2.11	580	15.68	216	5.84	10	0.27	12	0.32	39	1.05	1	0.03
鹿児島県	734	7.65	8	0.14	63	1.09	732	12.62	159	2.74	1	0.02	3	0.05	37	0.64	1	0.02
沖縄県	573	9.88	-	-	16	0.47	194	5.71	46	1.35	1	0.03	2	0.06	5	0.15	2	0.06

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成16年4週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	32	0.01	67	0.02	34	0.01	1072	0.35	11	0.02	491	0.77	10	0.02	9	0.02	105	0.22
北海道	1	0.01	-	-	-	-	55	0.38	-	-	20	0.69	-	-	-	-	1	0.04
青森県	-	-	-	-	-	-	14	0.33	-	-	5	0.45	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	5	0.13	-	-	11	0.92	-	-	-	-	3	0.15
宮城県	-	-	-	-	-	-	32	0.54	-	-	3	0.27	-	-	-	-	6	0.50
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.57	-	-	-	-	5	0.71
山形県	-	-	1	0.03	2	0.07	6	0.20	-	-	3	0.38	-	-	-	-	11	1.10
福島県	1	0.02	1	0.02	-	-	20	0.42	-	-	24	2.00	-	-	-	-	1	0.14
茨城県	-	-	2	0.03	1	0.01	8	0.11	-	-	26	1.63	-	-	-	-	8	0.73
栃木県	1	0.02	1	0.02	1	0.02	6	0.13	-	-	11	0.92	-	-	-	-	2	0.29
群馬県	1	0.02	-	-	2	0.03	49	0.80	-	-	24	1.71	-	-	-	-	4	0.40
埼玉県	2	0.01	6	0.04	6	0.04	61	0.39	-	-	16	0.43	1	0.11	-	-	-	-
千葉県	2	0.02	1	0.01	1	0.01	33	0.25	1	0.03	28	0.85	1	0.08	-	-	-	-
東京都	2	0.01	-	-	-	-	21	0.15	-	-	12	0.86	1	0.04	-	-	-	-
神奈川県	2	0.01	4	0.02	3	0.01	63	0.31	1	0.02	36	0.86	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	1	0.02	3	0.05	31	0.52	-	-	1	0.11	-	-	-	-	1	0.08
富山県	-	-	1	0.03	-	-	2	0.07	-	-	2	0.29	-	-	-	-	1	0.20
石川県	-	-	1	0.03	-	-	1	0.03	-	-	4	0.57	4	0.80	-	-	1	0.20
福井県	-	-	-	-	1	0.05	5	0.23	-	-	4	1.33	-	-	1	0.17	-	-
山梨県	-	-	-	-	2	0.08	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-	7	0.70
長野県	-	-	1	0.02	-	-	19	0.35	2	0.18	8	0.73	-	-	-	-	1	0.09
岐阜県	-	-	6	0.11	-	-	11	0.21	-	-	9	0.75	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	1	0.01	-	-	37	0.43	-	-	11	0.55	-	-	1	0.10	-	-
愛知県	1	0.01	2	0.01	1	0.01	102	0.56	1	0.03	26	0.74	-	-	-	-	4	0.31
三重県	-	-	1	0.02	-	-	3	0.07	-	-	4	0.33	1	0.11	-	-	2	0.22
滋賀県	1	0.03	-	-	-	-	12	0.36	-	-	1	0.14	-	-	-	-	2	0.29
京都府	1	0.01	-	-	1	0.01	9	0.12	-	-	4	0.21	-	-	-	-	2	0.29
大阪府	2	0.01	5	0.03	2	0.01	61	0.31	-	-	19	0.39	-	-	-	-	10	0.67
兵庫県	2	0.02	3	0.02	6	0.05	72	0.56	2	0.06	24	0.69	-	-	1	0.08	2	0.15
奈良県	-	-	-	-	-	-	7	0.20	-	-	2	0.22	-	-	1	0.17	1	0.17
和歌山県	-	-	-	-	-	-	17	0.55	-	-	3	0.75	-	-	-	-	4	0.36
鳥取県	1	0.05	-	-	-	-	4	0.21	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	5	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.38
岡山県	-	-	-	-	-	-	22	0.41	-	-	13	1.08	-	-	-	-	2	0.40
広島県	-	-	5	0.07	1	0.01	20	0.27	-	-	12	0.60	-	-	-	-	2	0.11
山口県	1	0.02	2	0.04	1	0.02	79	1.61	-	-	5	0.56	-	-	-	-	4	0.44
徳島県	-	-	-	-	-	-	2	0.09	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	0.03	-	-	6	0.19	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	2	0.05	-	-	10	0.26	-	-	10	1.43	-	-	-	-	2	0.33
高知県	-	-	-	-	-	-	26	0.84	-	-	1	0.33	1	0.11	1	0.11	2	0.22
福岡県	1	0.01	4	0.03	-	-	59	0.49	-	-	31	1.19	-	-	-	-	3	0.20
佐賀県	1	0.04	1	0.04	-	-	13	0.57	-	-	1	0.25	1	0.17	-	-	1	0.17
長崎県	-	-	2	0.05	-	-	16	0.36	4	0.50	21	2.63	-	-	1	0.08	1	0.08
熊本県	-	-	8	0.16	-	-	15	0.31	-	-	16	1.78	-	-	-	-	3	0.20
大分県	7	0.19	1	0.03	-	-	12	0.33	-	-	2	0.40	-	-	1	0.09	1	0.09
宮崎県	-	-	3	0.08	-	-	4	0.11	-	-	9	2.25	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	13	0.22	-	-	9	1.29	-	-	2	0.17	2	0.17
沖縄県	2	0.06	-	-	-	-	4	0.12	-	-	6	0.60	-	-	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成16年4週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	1	0.00	-	-	277
北海道	-	-	-	-	4
青森県	-	-	-	-	...
岩手県	-	-	-	-	...
宮城県	-	-	-	-	4
秋田県	-	-	-	-	2
山形県	-	-	-	-	2
福島県	-	-	-	-	12
茨城県	-	-	-	-	7
栃木県	-	-	-	-	4
群馬県	-	-	-	-	...
埼玉県	-	-	-	-	7
千葉県	-	-	-	-	3
東京都	-	-	-	-	15
神奈川県	-	-	-	-	3
新潟県	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	7
石川県	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	1
山梨県	1	0.10	-	-	...
長野県	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	4
静岡県	-	-	-	-	15
愛知県	-	-	-	-	22
三重県	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	7
京都府	-	-	-	-	4
大阪府	-	-	-	-	6
兵庫県	-	-	-	-	22
奈良県	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	12
鳥取県	-	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-	3
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	24
山口県	-	-	-	-	...
徳島県	-	-	-	-	2
香川県	-	-	-	-	11
愛媛県	-	-	-	-	6
高知県	-	-	-	-	12
福岡県	-	-	-	-	23
佐賀県	-	-	-	-	...
長崎県	-	-	-	-	...
熊本県	-	-	-	-	18
大分県	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	...
鹿児島県	-	-	-	-	5
沖縄県	-	-	-	-	...

定点把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県(…)が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

感染症週報 第6巻 第4号 平成16年2月6日発行
発行: 国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局: 国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

< 国立感染症研究所 感染症情報センター >

<http://www.mhlw.go.jp/>

< 厚生労働省 >

<http://www.forth.go.jp/>

< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上に訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。